



すももだより



まどか保育園 一時保育
 さいたま市中央区円阿弥7-10-9
 TEL/FAX 048-851-6123
 HPアドレス <http://madoka.carrots.jp>

春を迎え、日に日に過ごしやすい気候になってきました。とはいえ、朝晩はまだまだ肌寒く体調を崩しやすい季節でもあります。子どもたちの体調の変化に留意し、健康に過ごせるようにしていきたいと思います。



活動内容

- 外で元気よく遊ぼう！
園庭遊び
- お部屋でのびのび過ごそう！
大玉ボール遊びなど
- 作ってみよう！
いちご製作

感触遊び

手や足でさまざまな素材の触り心地を楽しむ感触遊び。いろいろな素材に触れて感触を確かめることで、指先の感覚を育んだり、「これにさわったらどんな感じがするだろう」と想像力や思考力を高めたりすることにつながります。今回は、どのような感触遊びがあるのかご紹介いたします。

◎「小麦粉粘土」…小麦粉と水、油の3つを混ぜ合わせるだけ！食紅を使うといろいろな色の粘土ができます。おもちゃを口に入れてしまいがちな年齢でも安心して遊べます。練ったりちぎったりしながら、丸くする、のばすなど、さまざまな形作りが楽しめます。

◎「片栗粉スライム」…ボウルに片栗粉を入れ、少しずつ水を足していき、かき混ぜればできあがり。手で握って楽しんだりテーブルの上にビニールシートを敷き、垂らしたものを触って遊んだりするのも良いですね。力を入れて握ると硬くなり、手を離すとどろどろと流れていく不思議な様子に、子どもは興味を示すことでしょう。

◎「新聞紙粘土」…新聞紙を小さくやぶって細かくし、ボウルやタライに入れます。少しずつ水を入れ、手で握ったり押しつぶしたりしてこねていくと、粘土のようになります。水のりやボンドを入れるとより粘土の質感になっていきます。新聞紙をちぎったりもみ込んだりと、指先をたくさん使って遊べます。

ひな祭り

ひな祭りは、別名「桃の節句」や「上巳(じょうし)の節句」と呼ばれる、日本の五節句のひとつです。3月3日は桃の花が咲き誇る時期であることや、陰暦3月の最初の巳(み)の日であることから、これらの名称が付いています。また、桃の木の枝や桃の実には魔よけの効果があることに加え、桃の種は女性の血流を改善させる漢方薬として重宝されています。女性を災厄から守り、幸せを願うことから、女の子のお祝いとして定着しました。

★ちらし寿司★

ひな祭りにはちらし寿司を食べる習慣があります。ちらし寿司ではたくさんの具材を使用します。例えば、エビは「背中が丸くなるまで長生きするように」、たけのこは「すくすく元気に育つように」、れんこんは「先まで見通しが効くように」など、食材に込められた意味を知るとより美味しく食べられますね。

